

出資団体台帳

出資団体名	13.中部電力株式会社
-------	-------------

所管課	契約管財課
-----	-------

(令和7年7月1日現在)

①法人分類	株式会社 ()		
②業務分類	その他 (電力)		
③主な活動範囲	全国規模 ()		
④所在地	名古屋市東区東新町1番地		
⑤設立年月日	昭和26年5月1日		
⑥従業員数	役員	(常勤) 6人 (非常勤) 7人	
	正社員	(常勤) 3,455人 (内出向) 369人	
⑦役員等	役職名	氏名	市所属・職位
	代表者		
	役員		
⑧資本金 430,700,000 千円			
	出資者	資産種別	出資額 出資割合
	高山市	有価証券	4,569千円 0.001%
	他自治体	有価証券	2,667,118千円 0.619%
	その他	有価証券	428,028,313千円 99.380%
	【備考】		

⑨設立目的	<table border="1"> <thead> <tr> <th>定款に掲げる主な事業内容</th> <th colspan="2">現在の実施の有無</th> <th>主な受益者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電力の生産・販売等</td> <td>実施</td> <td>理由 ()</td> <td>電力利用者</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>理由 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>理由 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>理由 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>理由 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>理由 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>理由 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>理由 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>理由 ()</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			定款に掲げる主な事業内容	現在の実施の有無		主な受益者	電力の生産・販売等	実施	理由 ()	電力利用者			理由 ()				理由 ()				理由 ()				理由 ()				理由 ()				理由 ()				理由 ()				理由 ()	
定款に掲げる主な事業内容	現在の実施の有無		主な受益者																																								
電力の生産・販売等	実施	理由 ()	電力利用者																																								
		理由 ()																																									
		理由 ()																																									
		理由 ()																																									
		理由 ()																																									
		理由 ()																																									
		理由 ()																																									
		理由 ()																																									
		理由 ()																																									
⑩地域の関わり	<p>市内全域への電力供給 災害時のライフラインの確保 無電柱化による景観や安全性向上 電柱への光ファイバー等の共架</p>																																										
⑪市民の関わり	<p>電力供給 太陽光など自然エネルギーの活用促進 省エネ啓発 (ピークカット)</p>																																										
⑫経緯	<table border="1"> <tr> <td>出資時の状況</td> <td>S58.4.1 旧宮村が取得 (1,716千円)</td> </tr> <tr> <td>その後の経緯</td> <td>H17.2.1 市町村合併により高山市に継承 H22.3.1 福祉健康基金、市民文化会館土地取得基金、教育振興基金より買戻 (2,852.5千円) H31.4 火力発電事業を㈱JERAへ統合 R2.4 送配電事業を中部電力パワーグリッド㈱、販売事業を中部電力ミライズに分社化</td> </tr> </table>			出資時の状況	S58.4.1 旧宮村が取得 (1,716千円)	その後の経緯	H17.2.1 市町村合併により高山市に継承 H22.3.1 福祉健康基金、市民文化会館土地取得基金、教育振興基金より買戻 (2,852.5千円) H31.4 火力発電事業を㈱JERAへ統合 R2.4 送配電事業を中部電力パワーグリッド㈱、販売事業を中部電力ミライズに分社化																																				
出資時の状況	S58.4.1 旧宮村が取得 (1,716千円)																																										
その後の経緯	H17.2.1 市町村合併により高山市に継承 H22.3.1 福祉健康基金、市民文化会館土地取得基金、教育振興基金より買戻 (2,852.5千円) H31.4 火力発電事業を㈱JERAへ統合 R2.4 送配電事業を中部電力パワーグリッド㈱、販売事業を中部電力ミライズに分社化																																										

5. 課題等

項目		市所管課	団体
S W O T 分 析	内部分析	強み	・中部地方における各種発電所、送電網など電力事業に必要となるインフラを有する巨大企業
		弱み	・所管官庁による関与が大きい。 ・企業が大きすぎて、小回りがききにくい。
	外部分析	機会	・デジタル社会の推進 ・電子機器の普及による電力需要の増加 ・ガス事業との一体実施による顧客の囲い込み
		脅威	・原子力発電全体の今後 ・原油価格の高騰によるコスト増 ・脱炭素化による設備投資 ・人口減、省エネ、経済低迷に伴う電力需要の減少 ・電力小売自由化による新電力会社との競合
事業面 (必要性、公益性、採算性、収益性など)		・生活インフラとして欠かせない。	
財政面 (財務状況の現状や将来の見通しなど)		・燃料費調整額等の減少はあったものの、販売電力量や他社販売電力量の増加などから、2024年度決算では前年度と比べ1.6%の増収となった。 ・アメリカの関税政策等をはじめ、様々なリスクが高まっており、先行き不透明な状況が継続すると想定される。	
施設・設備 (所有する建物や設備等の状況など)		・浜岡原子力発電所の今後の動向は未定であるが、基準地震動、基準津波が概ね妥当との評価を受け、プラント審査へ進んだ。 ・再生可能エネルギー発電所を所有している。	
組織・人員体制 (役員や従業員等の状況など)		・世襲企業でもなく、就職先としての人気も高い。 ・組織として新陳代謝が行われ、必要なスタッフが十分確保できるため、企業として強い。	
公共施設等総合管理計画 (方針と今後の考え方)		—	
自由記載 (団体や事業の今後のあり方や果たすべき役割について)			